

目的

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催時に、訪日外国人を含む誰もがストレスを感じることなく円滑に移動・活動できるストレスフリー社会を実現

課題

- 屋内で人（スマートフォン等）の位置を測位する環境がない。
- 測位ができた結果を表示する屋内の電子地図がない。（限定的に整備されており、面的サービスが提供できていない。）
- 屋内の地図を整備・更新し、市場へ流通させる仕組み、体制が確立されていない。

サービスイメージ



～東京を、日本を訪れる方に世界最先端、最高級のおもてなしを～

世界に先駆けて高精度な測位環境を実現し、外国人・高齢者・障害者をはじめ誰もがストレスを感じることなくオリンピック・パラリンピックを楽しむためのきめ細かなおもてなしサービスに活用

ロードマップ

